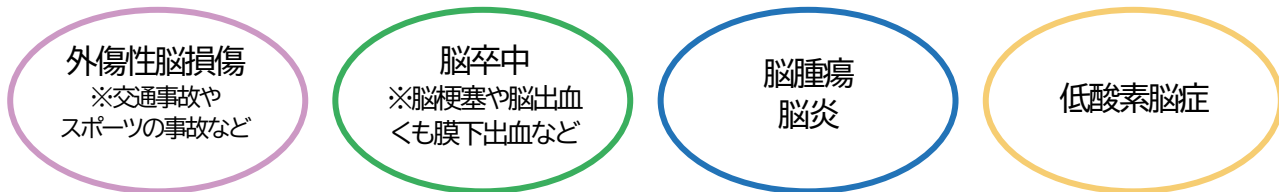


高次脳機能障害

交通事故や頭部のけが、脳卒中や感染症などで脳の部分的に損傷を受けたことにより、言語・思考・学習・記憶などの機能に障害が起きた状態を言います。

本人も障害を自覚しにくいのが特徴です。また周囲の理解が得られにくい障害とも言われています。

* 高次脳機能障害の原因



* 高次脳機能障害の症状



* 高次脳機能障害の特徴

症状の種類や程度・回復の過程が一人ひとり違います

症状によっては、今までの生活を送ることに難しさを感じることもあります。周囲の配慮によって生活しやすくなります。目標に合わせた支援を受けたり、対処法を獲得したりすることが重要です。

徐々に進行していく認知症とは異なります

時間をかけ、ゆっくりと回復していきます。

周囲や本人自身が障害に気づかないこともあります

身体に異常が無い、言葉が普通に話せるなど、一見すると何も障害がないように見えることも多くあります。周囲が本人の障害や困っていることに気づき、理解することが難しいという特徴があります。



* 高次脳機能障害の治療

高次脳機能障害は確立した治療方法がなく、社会復帰を目的としたリハビリテーションが中心になります。一度低下した高次脳機能は少しずつ回復します。多くの場合は発症後半年から1年程の期間で著しく回復すると言われ、低酸素脳症の方は5年程の期間でゆっくり回復することが多いと言われています。

その後は改善のスピードが鈍り、発症後2年程度経過すると、ほぼ症状が固定すると言われています。

適切なリハビリテーションを行い、その他の手段で生活を営む方法を獲得することができれば、より早く社会への復帰が可能になります。

所沢市ホームページ
高次脳機能障害

